



6 / 25 警察・消防・自治会合同で訓練



公的機関と住民との情報伝達、避難誘導、救出など災害時の迅速な対応、連携強化を図るため、警察・消防・禎瑞校区連合自治会が合同で防災訓練を実施。訓練は大規模地震で橋が崩落し、孤立住民を救出する想定で行われ、万一の対応・連携を確認していました。

6 / 17 まちを守る消防団 水防訓練



集中豪雨や台風などで川が増水しやすい時期を前に、加茂川河川敷で水防訓練を実施。国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所から照明車の参加をいただき、地元自治会や市防災士連絡協議会の皆さんと、災害に備えて連携強化を図りました。

7 / 6 “共助”の精神で助け合います！



西条校区連合自治会と㈱クラレ西条事業所が、青野市長立ち会いのもと「災害時における避難場所等施設利用に関する協定」を締結。住民と地元企業の“共助”の精神に基づき、災害時には同社の施設が避難場所として校区住民に開放されます。

7 / 3 地域防災力の強化を！



市内の防災士を対象に、小松公民館で「西条市防災士連絡協議会総会・防災士フォローアップ研修」を開催。研修では避難所運営についての講演や「ぼうさいじょ」による分科会が行われ、防災士の皆さんはスキルアップするべく、熱心に取り組んでいました。

6 / 20 「みやび瀬のハモ」京都へ！



壬生川漁業協同組合によって新たなブランド化が進められている「みやび瀬のハモ」が、京都市中央卸売市場へ初出荷されました。ハモは夏の京料理に欠かせない高級食材の1つで、市場に集まった多くの仲買人業者から大きな注目を集めていました。

7 / 1～3 台湾で西条産品をPR



台湾のスーパーで開催された愛媛県フェアで、西条産品のPR販売を実施。2日には青野市長によるトップセールスも行い、水の都西条の米やノリ、加工品を多くの人に紹介しました。当市の湯葉やノリを使ったオリジナル味噌汁も大変好評でした。

6 / 17~20 来年のえひめ国体に向けてソフトボール競技のリハーサル大会を開催



愛顔（えがお）つなぐえひめ国体のソフトボール競技リハーサル大会（女子第65回四国高等学校ソフトボール選手権大会）を東予運動公園多目的広場で開催。四国4県から12チームが出場し、愛媛県の聖カタリナ学園高等学校が優勝しました。選手たちの熱いプレーに、観客からは大きな歓声が起こっていました。えひめ国体・えひめ大会西条市実行委員会では今大会の経験をもとに、本大会に向けて準備を進めていきます。

7 / 3 美しい瀬戸内海を守ろう



美しい瀬戸内海を守る取り組み「リフレッシュ瀬戸内」事業の一環として、高須海岸の清掃活動を実施。市海事振興会や地元の高田自治会などから約500人が参加しました。参加者の皆さんは額の汗を拭いながら清掃し、約4.5トンものゴミが回収されました。

6 / 17 災害への備えを万全に



土砂災害防止月間にあわせて、県・警察・消防・市の合同で、洲之内地区と飯岡・大浜地区の危険箇所をパトロール。土砂災害から身を守るには、防災情報を正しく理解し、避難場所などをあらかじめ確認する「日ごろの備え」と「早めの避難」が大切です。

7 / 2~10 短冊に願いをこめて



四国鉄道文化館では、七夕にあわせて笹飾りを設置。子どもたちが願いごとを書いてつるしました。「新幹線の運転士になりたい」「水泳が上手になりたい」など、思いのつまった短冊と一緒にカラフルなりボンも飾られ、にぎやかな七夕まつりとなりました。

6 / 16 夢のような楽しいひととき



NHK松山放送局の開局75周年を記念して「新・BS日本のうた」の公開収録が総合文化会館で行われました。1万通近くの応募の中から選ばれた皆さんは、豪華な出演者の競演や、西条高校合唱部とのステージに、夢のような楽しいひとときを過ごしました。